

沖縄CreatorsWeek2020

一般社団法人沖縄デジタルコンテンツ産業振興協議会

所在地 ● 〒900-0013 沖縄県那覇市牧志1-4-33 嘉数ビル TEL ● 098-917-1162

事業目的

(ア)人材育成

- ・ 競技会を通して自らの技術向上、学び、気づきの場を提供する
- ・ 開発したプロダクトがサービスや事業で通じるものかを実際の企業の「プロ」に学ぶ機会を作る
- ・ アジアとの接点創造も含めたグローバル人材を創出する契機とする

(イ)企業誘致及び人材(雇用)マッチング

- ・ 国内外の団体や企業に、さまざまな形で関与いただくことで、沖縄の情報通信産業をPRし企業誘致促進を狙う
- ・ 各イベントでの交流や意見交換を通じて若手の人材を企業へ認知してもらおうと共に、雇用のマッチングや育成支援体系の構築に向けた創出を行う
- ・ CreatorsWeekの前段のイベントなどの取り組みを重ねたことにより、沖縄県内のクリエイターのアイデアや再現性など、経験値や実力などのレベルがあがってきていることから、今後はさらに、将来の県内外のサービスや事業への“タネ(種)”となるようなアイデアの創出、具現化/現実化されるような取り組みを行う

(ウ)情報発信

- ・ 県内の学生や保護者に向けて、沖縄におけるIT人材の将来性について理解を深めてもらう
- ・ 県内のIT関連企業への、製品・サービスに関する魅力のPR、その取り組みの可能性についての周知
- ・ 沖縄デジタルコンテンツ産業振興の重要な取り組みを各所と連携してわかりやすいメッセージとして発信する

事業内容

複合イベント：「沖縄CreatorsWeek2020」開催

開催期間： 2021年1月16日～2月10日

1. 期間中開催イベント

①PARADISE JAM2020

開催日：2021年1月16日(土)～1月24日(日)

開催場所：オンライン上

発表テーマに関するコンテンツやサービスの企画開発を限られた時間で集中して「アプリ」を開発。ユニークな発想とプログラム技術をチームごとに競い合い、コンテスト形式で実施される競技会を開催。

②PARADISE JAM Award(+Presentation)

開催日：2021年1月24日(日)

開催場所：オンライン上 + 桜坂劇場 (LIVE配信)

PARADISEJAM全参加チームによる作品のプレゼンテーションと審査結果発表および表彰式の開催。

③CreatorsCrossTalk

タイトル：コロナ禍のクロストーク in Meet～誰でも参加！変わる、就活や働くスタイル！～

開催日：2021年2月10日(水)

開催場所：オンライン上

オンラインのmeet上で、沖縄県内の学生や学校関係者、企業の方と、コロナ禍で変わった就職活動や学校生活、企業の状況や採用方法といった生の声を聞いて、これから必要とする考えやスキルを掘り下げるクロストークを開催。

事業成果

イベント名	参加者	開催場所
PARADISEJAM 2020	12名 (3チーム)	オンライン上
CreatorsAward	参加者 12名 審査員 5名 LIVE 配信 延べ 114人 (最終視聴 3月5日時点)	オンライン上 桜坂劇場 LIVE 配信
CreatorsCrossTalk	10名	オンライン上



○継続開催しているハッカソン「PARADISEJAM」では、高校生から大学・専門学校生、一般社会人と幅広く参加者を募るものの、コロナ禍でのオフラインでの参加やチームを構築すること、さらには教育カリキュラムも変更の多い時期との折衝も重なり、動員には困難を極めた。しかし、フルオンラインに切り替えることで、場所を問わず意欲のある参加者へ、アプリによるサービスやゲームの開発の場を提供し、開発経験者・未経験者問わずアイデア次第でサービスやプロダクトを生み出せるという機会と経験を持たせることができた。また、オンラインのためゆとりをもったスケジュールを持つことで参加者の成果物に対する審査員講評の機会を増やすことができ、良い点や改善点、今後期待できる点など、例年以上に一つ一つのアプリへの批評や議論が交わされ、参加者の深い知識や経験の習得になったと考える。今回はLIVE配信ということもあり、一般に公開することでその魅力を多くの人に触れてもらい、その可能性を広くPRすることに努めており、「CreatorsAward」「CreatorsCrossTalk」では一般の方の視聴も図ることができた。

今後もさらに一般の方への周知などを広め、若い世代が身近にあるスマホでアイデアを形にしていることを発表できる機会を設けることで、参加者の拡大や今後も需要が高まるであろうITへの興味関心の向上に資することや希望者へのスキル習得の機会を設けたい。

○イベント参加者、見学者同士および経営層を含めた県内コンテンツ企業関係者、教育界関係者との相互交流を図り、若手人材が沖縄においてクリエイターとしてキャリア形成を築き上げることについて、現実的な手応えや成長目標を示唆することができた。

○今年度から始めてゲーム以外の一般企業からの参加もあり、県内外に沖縄県の若手人材とその育成の場を周知する機会となった。今後も一般企業への理解を深め、協賛協力いただける企業との連携を図る。

今後の展開

CreatorsWeek の事業化に向けて 2 つの課題

1. 財源の確保

例年のように対象参加者が広く学生層であること、また、全国的にもこの種のイベントは参加費無料で開催されているケースがほとんどであることから、参加費の徴収で運営費用を捻出することは現段階では現実的ではないため、広く沖縄の各界各層からの補助や協賛をもって開催する必要がある。

成果と対処：今年度からIT、ゲーム企業だけでなく、一般の流通や金融分野企業へもIT人材の必要性を軸に協力依頼を行い、参加や支援する体制のすそ野を広げている。また、前年度に続き、今回協力いただいた企業・団体から、イベント後に育成や支援・人材の確保に向けて、企業向けの開発競技会の開催や県内の優秀な人材とのマッチング雇用の場の創出の要望があり、県内外を含め、今後必要となるIT人材の確保や当イベントの意義に協力・協賛いただける団体を拡充することで、自力開催の運用費用が賄えるようなスキームを構築しつつ、IT人材育成支援の基盤を作っていく。

2. 専門的人員の確保

沖縄本島全域をカバーする取り組みであること、参加者は学生が主体であること等々により一週間程度のイベントといえども、企画、プロモーション、事前準備、設営、当日運営、総括とイベント開催時期を挟んで数ヶ月間の入念な準備を必要とし、業務の内容が多岐にわたることから、ユーティリティー性が高く、専門的な知識や経験を持つ事務局スタッフを確保する必要がある。

成果と対処：運用には学生のサポートや人脈ネットワークが必要不可欠だが、今年度はコロナ禍で各学校の活動状況の指針もあり、毎年依頼している県内情報系学生のオフラインでのボランティア活動が行えず、SNSでの情報共有などのオンライン上での限定的なサポート活動に留まった。今後も学校単位(大学・専門学校)で学校関係者の協力の下、教育の一環として学生の成果発表の場、就職活動に向けた企業へのアピールの場として、自発的に学生側からも企画・運用の発信が行えるよう、イベント運営を補助できる学生の組織化を図っていく。また、今年度のように、コロナ対策といった、従来の方法では対応が困難な事例が出た場合に備え、事務局自体が課題克服や臨機応変な対応が可能な運営体制を整えていく必要があると考える。

以上

PRADISE JAM2020(ハッカソン)

Digitalcontents Okinawa さんの画面が共有されています

アイデアソン

先ほど、発表のあった
テーマ
「コロナ（後）の中で生活を便利豊かにするもの（サービス）」

ミーティングの詳細

参加者 10人の画面が共有されています

アイデアソン

「沈黙のブレインライティング」進め方

STEP2テーマから興味したことごとを3つ書き出す(5分)
テーマから思いつくものを、自分の名前以下の3つの漢字に、5分以内にかき足してください。(ラウンド1)
1つのマスには1つのことを書くようにし、その際、「絶対に空白のまま終わらない」ということをルールとしてください。

名前	1	2	3
翔太			
光			
幸永			
紀良			
巧			
凛			
光			
T			
翔太			

ミーティングの詳細

Creator's Week 2020
PARADISE JAM
Ideathon

ミーティングの詳細

aki niino さんの画面が共有されています

おかん（キャラクター）が心配してくれるサービス

アイデアの概要（課題解決の仕組み）

安心して自分のことに手が回らなくても、おかんが心配してくれる！

- ・送料品（マスクなど）が届いたら教えてくれる
- ・体調を崩してたら（自然が癒くなど）対策方法（食生活改善サービスなど）を提案してくれる
- ・発熱地域で風邪が流行っていたら、注意してくれる

上記から、おますの商品やサービスがあれば紹介してくれるというサービスです。

Before そのアイデアがない世界
一人だと気がつかず、送料品の買い忘れや、身体の不調気がつかず、体調を崩してしまうことも。

After そのアイデアがある世界
第三者（おかんなのキャラ）が客観的に見て、心配（対策などの提案）をしてくれることで、健康的な生活を過ごすことができる。

ミーティングの詳細

仲村、くんさんの画面が共有されています

おかん（キャラクター）が心配してくれるサービス

アイデアの概要（課題解決の仕組み）

安心して自分のことに手が回らなくても、おかんが心配してくれる！

- ・各地域ごとの、風邪流行がわかる
- ・予防策がない風邪がわかる
- ・レビュー機能がある（店の評価確認しやすくなる）

この機能があることで、おかんが心配してくれることで、健康的な生活を過ごすことができる。

Before そのアイデアがない世界
ユーザーと、各地域の風邪流行状況がわかる。おかんが心配してくれることで、健康的な生活を過ごすことができる。

After そのアイデアがある世界
ユーザーと、各地域の風邪流行状況がわかる。おかんが心配してくれることで、健康的な生活を過ごすことができる。

ミーティングの詳細

PARADISEJAM_AWARD(+Presentation)



Creators CrossTalk

